



## 2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月1日

上場会社名 GMOフィナンシャルホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7177 URL https://www.gmofh.com/  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 C00 (氏名) 石村 富隆  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役 CFO (氏名) 山本 樹 (TEL) 03-6221-0183  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 2023年9月20日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け/ライブ配信のみ)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	27,012	16.6	25,411	15.7	7,929	25.9	7,775	17.6	3,589	△14.7
2022年12月期第2四半期	23,170	△3.0	21,970	△4.0	6,297	△34.0	6,613	△32.8	4,205	△28.7

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 3,991百万円(△26.5%) 2022年12月期第2四半期 5,432百万円(△20.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	30.97	—
2022年12月期第2四半期	36.99	36.84

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	1,091,952	44,172	4.0
2022年12月期	991,482	41,330	4.0

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 44,138百万円 2022年12月期 39,598百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	12.50	8.50	0.00	0.00	21.00
2023年12月期	10.10	5.70			
2023年12月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

当社及び連結子会社の主な事業である証券・FX事業及び暗号資産事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすFX取引高、株式委託売買代金、CFD売買代金、暗号資産売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年12月期 2 Q	122,091,903株	2022年12月期	117,909,153株
② 期末自己株式数	2023年12月期 2 Q	4,102,500株	2022年12月期	4,102,500株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年12月期 2 Q	115,898,028株	2022年12月期 2 Q	113,695,819株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向50%以上を目途に、四半期ごとに配当することを目標としておりますが、業績予想を行うことが困難であるため、現時点における配当予想額が未定となっております。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示を行う予定です。

当社は、2023年8月1日にライブ配信での決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(動画)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
(4) 2023年12月期第2四半期末の配当について	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(会計方針の変更)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報等)	14
(企業結合等関係)	15
(重要な後発事象)	16
3. その他	17
(1) 連結損益計算書の四半期推移	17

GMOフィナンシャルホールディングス株式会社及びGMOフィナンシャルホールディングス株式会社の連結子会社を以下「GMO-FH」と記載します。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の営業収益は27,012百万円（前年同期比16.6%増）、純営業収益は25,411百万円（同15.7%増）、営業利益は7,929百万円（同25.9%増）、経常利益は7,775百万円（同17.6%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、タイ王国で証券事業を展開している当社連結子会社が信用取引貸付金の回収に向けて債権額を確定させることを目的として、第1四半期連結会計期間に取得した有価証券（More Return PCL）の時価が著しく下落したことを受けた減損処理による投資有価証券評価損892百万円を特別損失として計上したこと等により、3,589百万円（同14.7%減）と前年同期比で減益となりました。

当第2四半期連結累計期間における主な収益、費用、利益の状況は次のとおりです。

（単位：百万円）

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率
営業収益	23,170	27,012	3,841	16.6%
受入手数料	2,336	1,857	△479	△20.5%
トレーディング損益	17,618	21,198	3,579	20.3%
金融収益	2,887	3,796	908	31.5%
その他の営業収益	41	39	△1	△3.8%
その他の売上高	286	120	△166	△57.9%
金融費用	1,006	1,588	581	57.8%
売上原価	193	12	△181	△93.6%
純営業収益	21,970	25,411	3,441	15.7%
販売費及び一般管理費	15,672	17,481	1,809	11.5%
営業利益	6,297	7,929	1,631	25.9%
経常利益	6,613	7,775	1,161	17.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,205	3,589	△616	△14.7%

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の状況は次のとおりです。

営業収益内訳（セグメント別/商品別）

（単位：百万円）

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率
証券・FX事業	21,157	25,420	4,263	20.2%
株式・ETF等※	708	669	△38	△5.4%
先物・オプション	78	52	△26	△33.5%
取引所FX	443	398	△44	△10.1%
通貨関連店頭デリバティブ	12,284	16,103	3,818	31.1%
CFD・株BO	4,710	4,338	△371	△7.9%
金融収益	2,887	3,796	908	31.5%
その他	44	61	17	40.0%
暗号資産事業	1,721	1,465	△255	△14.9%
暗号資産	1,721	1,465	△255	△14.9%
その他	298	140	△157	△52.8%
その他	298	140	△157	△52.8%
調整額	△6	△15	△8	—
営業収益合計	23,170	27,012	3,841	16.6%

※ 株式・ETF等の取引に係る委託手数料及びその他の受入手数料、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、投資信託に係るその他の受入手数料が含まれています。

GMO-FHは「強いものをより強くする」の方針のもと、持続的な成長の実現に向けて、収益の柱である店頭FXのさらなる収益力強化を通じて成長原資を確保するとともに、成長を続けるCFDをはじめ、新規事業に投資することで事業基盤の強化と収益源の多様化を進めております。

当第2四半期連結累計期間においては、当社の連結子会社である外貨ex byGMO株式会社の一層の認知度とブランド価値の向上を目的として商号変更を行うことを決議し、2023年7月1日付で商号を「GMO外貨株式会社」へと変更いたしました。また、事業の一層の効率化及び経営基盤の強化に向けて、当社の連結子会社であるGMOコイン株式会社を存続会社、株式会社FXプライムbyGMOを消滅会社とする吸収合併を実施することといたしました。本合併の効力発生日は2023年9月1日を予定しております。両社のノウハウ融合によるサービス品質と顧客満足度向上、システム統合・人財配置の最適化によるシナジー効果を発揮し、収益の安定化とさらなる利益成長を目指してまいります。

#### （証券・FX事業）

証券・FX事業においては、強みである店頭FXの収益性改善施策やスプレッド縮小、CFDのクロスセル施策に取り組み、既存事業の一層の強化を図りました。店頭FXの収益性は前年同期比で大きく改善し、収益も増加しました。CFDについては、売買代金・収益ともに前年同期比で減少したものの、引き続き高水準で推移しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における当セグメントの営業収益は25,420百万円（前年同期比20.2%増）となりました。営業利益については、タイ王国の証券事業等に係る貸倒引当金繰入額2,462百万円の計上を行ったこと等により、8,158百万円（同19.0%増）となりました。

#### （暗号資産事業）

暗号資産事業においては、暗号資産市場が低調に推移する中、銘柄追加や取引活性化に向けたキャンペーンを展開し顧客基盤拡大を図りました。口座数は増加した一方で、売買代金は前年同期比63.6%減となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における当セグメントの営業収益は1,465百万円（前年同期比14.9%減）となったものの、広告宣伝費を中心としたコスト削減により営業損失は56百万円（前年同期は営業損失417百万円）にとどまりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債、純資産の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当第2四半期 連結会計期間末	増減額
総資産	991,482	1,091,952	100,469
負債	950,151	1,047,779	97,628
純資産	41,330	44,172	2,841

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は1,091,952百万円（前期末比100,469百万円の増加）となりました。これは主に、預託金の増加24,637百万円、利用者暗号資産の増加52,431百万円、支払差金勘定の増加11,905百万円によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は1,047,779百万円（前期末比97,628百万円の増加）となりました。これは主に、預り金の増加9,660百万円、預り暗号資産の増加52,430百万円、受入保証金の増加23,814百万円、社債の発行9,800百万円によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は44,172百万円（前期末比2,841百万円の増加）となりました。これは主に、2023年4月13日を効力発生日として当社を株式交換完全親会社、GMOコイン株式会社を株式交換完全子会社とする株式交換を行ったことによる資本剰余金の増加1,603百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金の支払いによる利益剰余金の増加2,440百万円、為替換算調整勘定の増加780百万円、GMOコイン株式会社の完全子会社化による非支配株主持分の減少1,698百万円によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、営業活動による収入が8,675百万円、投資活動による支出が1,970百万円、財務活動による収入が291百万円となった結果、当第2四半期連結会計期間末には前期末比7,188百万円増の79,426百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、8,675百万円のプラスとなりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の計上6,563百万円、信用取引資産の減少による収入5,307百万円、預り金の増加による収入9,514百万円、預り暗号資産の増加による収入52,430百万円、受入保証金の増加による収入23,589百万円、預託金の増加による支出24,497百万円、利用者暗号資産の増加による支出52,431百万円、支払差金勘定の増加による支出11,818百万円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,970百万円のマイナスとなりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出612百万円、投資有価証券の取得による支出1,489百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、291百万円のプラスとなりました。これは主に、長期借入れによる収入6,000百万円、社債の発行による収入9,713百万円、短期借入金の純減少による支出6,658百万円、長期借入金の返済による支出7,396百万円、配当金の支払による支出1,135百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

GMO-FHの主な事業である証券・FX事業及び暗号資産事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすFX取引高、株式委託売買代金、CFD売買代金、暗号資産売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

(4) 2023年12月期第2四半期末の配当について

当社は、株主に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、収益性、成長性、企業体質の強化を考慮しつつ、継続的かつ安定的に配当を行うことを基本方針としております。2023年12月期については、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向50%以上を目途に、四半期ごとに配当することを目標としております。

当社は前述のとおり業績予想を行うことが困難であることから、これまで配当予想額も未定としておりましたが、2023年12月期第2四半期末の配当については、上記方針に基づき1株当たり5.7円といたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	74,396	81,741
預託金	486,478	511,116
利用者暗号資産	61,936	114,367
信用取引資産	143,065	141,288
有価証券担保貸付金	12,695	10,786
短期差入保証金	73,975	73,006
支払差金勘定	94,553	106,459
その他	20,753	24,620
貸倒引当金	△4,022	△106
流動資産合計	963,834	1,063,280
固定資産		
有形固定資産	1,867	1,582
無形固定資産		
のれん	9,943	9,480
その他	9,710	8,969
無形固定資産合計	19,653	18,449
投資その他の資産		
繰延税金資産	327	706
その他	5,918	15,202
貸倒引当金	△118	△7,269
投資その他の資産合計	6,127	8,640
固定資産合計	27,648	28,672
資産合計	991,482	1,091,952
<b>負債の部</b>		
流動負債		
信用取引負債	35,929	30,867
有価証券担保借入金	26,233	26,391
預り金	53,600	63,260
預り暗号資産	61,948	114,378
受入保証金	558,012	581,827
受取差金勘定	11,259	15,219
短期借入金	134,424	130,868
1年内返済予定の長期借入金	15,288	12,704
未払法人税等	548	3,510
賞与引当金	379	25
役員賞与引当金	-	179
契約損失引当金	3,170	3,170
その他	12,001	16,911
流動負債合計	912,796	999,316
固定負債		
社債	-	9,800
長期借入金	35,778	36,965
その他	626	750
固定負債合計	36,404	47,516
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	949	946
特別法上の準備金合計	949	946
負債合計	950,151	1,047,779

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	705	705
資本剰余金	549	2,152
利益剰余金	38,985	41,425
自己株式	△2,297	△2,297
株主資本合計	37,943	41,986
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	193	188
繰延ヘッジ損益	61	△216
為替換算調整勘定	1,399	2,180
その他の包括利益累計額合計	1,655	2,152
非支配株主持分	1,732	33
純資産合計	41,330	44,172
負債純資産合計	991,482	1,091,952

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業収益</b>		
受入手数料	2,336	1,857
トレーディング損益	17,618	21,198
金融収益	2,887	3,796
その他の営業収益	41	39
その他の売上高	286	120
<b>営業収益合計</b>	<b>23,170</b>	<b>27,012</b>
金融費用	1,006	1,588
売上原価	193	12
純営業収益	21,970	25,411
<b>販売費及び一般管理費</b>		
取引関係費	6,018	5,486
人件費	2,905	2,666
不動産関係費	2,424	2,478
事務費	1,810	1,783
減価償却費	1,347	1,353
租税公課	532	690
貸倒引当金繰入額	7	2,462
のれん償却額	543	462
その他	81	97
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>15,672</b>	<b>17,481</b>
営業利益	6,297	7,929
<b>営業外収益</b>		
為替差益	400	155
投資事業組合運用益	9	13
その他	47	28
<b>営業外収益合計</b>	<b>456</b>	<b>196</b>
<b>営業外費用</b>		
投資事業組合運用損	107	106
デリバティブ損失	-	101
社債発行費	-	86
投資有価証券売却損	-	44
その他	33	12
<b>営業外費用合計</b>	<b>141</b>	<b>351</b>
経常利益	6,613	7,775

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	-	3
特別利益合計	-	3
特別損失		
投資有価証券評価損	-	892
減損損失	12	320
固定資産除却損	-	2
顧客損失補填金	241	-
金融商品取引責任準備金繰入	13	-
特別損失合計	266	1,215
税金等調整前四半期純利益	6,347	6,563
法人税、住民税及び事業税	2,240	3,350
法人税等調整額	△1	△280
法人税等合計	2,238	3,069
四半期純利益	4,108	3,494
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△97	△95
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,205	3,589

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	4,108	3,494
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37	△5
繰延ヘッジ損益	△9	△277
為替換算調整勘定	1,296	780
その他の包括利益合計	1,323	497
四半期包括利益	5,432	3,991
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,528	4,086
非支配株主に係る四半期包括利益	△95	△95

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,347	6,563
減価償却費	1,347	1,353
減損損失	12	320
長期前払費用償却額	106	153
のれん償却額	543	462
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11	2,822
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,144	△356
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△663	179
金融商品取引責任準備金の増減額 (△は減少)	13	△3
受取利息及び受取配当金	△16	△151
支払利息及び社債利息	699	1,034
固定資産除却損	-	2
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	892
投資事業組合運用損益 (△は益)	98	93
預託金の増減額 (△は増加)	△14,450	△24,497
利用者暗号資産の増減額 (△は増加)	56,947	△52,431
信用取引資産の増減額 (△は増加)	6,439	5,307
有価証券担保貸付金の増減額 (△は増加)	2,044	1,908
短期差入保証金の増減額 (△は増加)	△105	1,007
支払差金勘定の増減額 (△は増加)	△20,212	△11,818
信用取引負債の増減額 (△は減少)	△4,768	△5,061
有価証券担保借入金の増減額 (△は減少)	4,333	157
預り金の増減額 (△は減少)	△3,502	9,514
預り暗号資産の増減額 (△は減少)	△57,109	52,430
受入保証金の増減額 (△は減少)	35,572	23,589
受取差金勘定の増減額 (△は減少)	9,074	3,947
その他	△4,917	△8,262
小計	16,678	9,157
利息及び配当金の受取額	17	149
利息の支払額	△707	△1,057
法人税等の支払額	△3,358	△552
法人税等の還付額	-	977
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,631	8,675
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△985	△22
定期預金の払戻による収入	-	0
有形固定資産の取得による支出	△420	△34
無形固定資産の取得による支出	△615	△612
投資有価証券の取得による支出	△800	△1,489
投資有価証券の売却による収入	-	163
貸付金の回収による収入	9	118
その他	△137	△92
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,949	△1,970

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,902	△6,658
長期借入れによる収入	2,000	6,000
長期借入金の返済による支出	△4,731	△7,396
社債の発行による収入	-	9,713
ストックオプションの行使による収入	35	-
配当金の支払額	△2,653	△1,135
非支配株主からの払込みによる収入	127	-
リース債務の返済による支出	△10	△0
割賦債務の返済による支出	△294	△230
財務活動によるキャッシュ・フロー	375	291
現金及び現金同等物に係る換算差額	396	191
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	10,454	7,188
現金及び現金同等物の期首残高	63,597	72,237
現金及び現金同等物の四半期末残高	74,051	79,426

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年4月13日を効力発生日として、当社を株式交換完全親会社とし、当社の連結子会社であるGM0コイン株式会社を株式交換完全子会社とする株式交換を実施いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、資本剰余金が1,603百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が2,152百万円となっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び一部の連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	証券・FX事業	暗号資産事業	計			
営業収益						
受入手数料	1,510	825	2,336	—	—	2,336
その他	35	0	35	292	—	327
顧客との契約から生じる収益	1,546	825	2,372	292	—	2,664
トレーディング損益	16,730	888	17,618	—	—	17,618
金融収益	2,887	0	2,887	—	—	2,887
その他の収益	19,617	888	20,506	—	—	20,506
外部顧客への営業収益	21,164	1,713	22,878	292	—	23,170
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	△7	7	—	6	△6	—
計	21,157	1,721	22,878	298	△6	23,170
セグメント利益又は損失(△)	6,857	△417	6,440	△142	—	6,297

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	証券・FX事業	暗号資産事業	計			
営業収益						
受入手数料	1,347	509	1,857	—	—	1,857
その他	34	0	34	125	—	160
顧客との契約から生じる収益	1,381	509	1,891	125	—	2,017
トレーディング損益	20,242	955	21,198	—	—	21,198
金融収益	3,796	0	3,796	—	—	3,796
その他の収益	24,038	956	24,994	—	—	24,994
外部顧客への営業収益	25,420	1,465	26,886	125	—	27,012
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	15	△15	—
計	25,420	1,465	26,886	140	△15	27,012
セグメント利益又は損失(△)	8,158	△56	8,101	△172	—	7,929

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(企業結合等関係)

(簡易株式交換によるGM0コイン株式会社の完全子会社化)

当社は、2023年3月22日開催の取締役会決議に基づき、当社を株式交換完全親会社とし、当社の連結子会社であるGM0コイン株式会社（以下、「GM0コイン」）を株式交換完全子会社とする株式交換（以下、「本株式交換」）を2023年4月13日付で実施いたしました。

(1)取引の概要

①結合当事企業の名称及び事業の内容

結合当事企業の名称：GM0コイン株式会社

事業の内容：暗号資産交換業

②企業結合日

2023年4月13日（効力発生日）

2023年4月1日（みなし取得日）

③企業結合の法的形式

当社を株式交換完全親会社とし、GM0コインを株式交換完全子会社とする株式交換

④本株式交換の目的

本株式交換は、グループ資源の効率的かつ機動的な活用、既存事業の基盤の一層強力な推進、GM0-FHの一体経営をより強化することにより、GM0コイン及びGM0-FHの持続的成長と更なる企業価値向上を目的としております。

⑤結合後企業の名称

変更ありません。

(2)実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引等のうち、非支配株主との取引として処理しております。

(3)子会社株式の追加取得に関する事項

①取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	当社普通株式	2,417百万円
取得原価		2,417百万円

②株式の種類別の交換比率及び交付した株式数

	当社	GM0コイン
株式交換比率	1	507
株式交換により交付した株式数	当社普通株式：4,182,750株	

③株式交換比率の算定方法

当社は、独立した第三者算定機関に株式交換比率の算定を依頼し、受領した株式交換比率に関する算定書を踏まえて、当社及びGM0コインの財務状況、業績動向等の要因を総合的に勘案した上で、真摯に協議・検討を重ねてまいりました。その結果、本株式交換比率はそれぞれの株主の利益を損ねるものではなく妥当であると判断いたしました。

(4)非支配株主との取引に係る当社の持分変動に関する事項

①資本剰余金の主な変動要因

子会社株式の追加取得

②非支配株主との取引によって増加した資本剰余金の金額

1,603百万円

(重要な後発事象)

(GMOあおぞらネット銀行の種類株式取得)

当社は、2023年6月19日開催の取締役会において、GMOあおぞらネット銀行株式会社（以下、「GMOあおぞらネット銀行」）の種類株式を取得すること（以下、「本株式取得」）を決議し、2023年7月18日付で株式譲渡契約を締結し、同日に種類株式を取得いたしました。

(1) 株式取得の理由

当社は、2015年6月にGMOインターネットグループ株式会社と株式会社あおぞら銀行（以下、「あおぞら銀行」）が検討を開始した両社グループの専門的ノウハウを融合したインターネット銀行の共同運営に向けた取り組みの中で、システム開発における連携や銀証連携サービスの実現によるシナジー発揮を目的として、2016年7月にGMOインターネットグループ株式会社及びあおぞら銀行との間で締結した株主間契約書（以下、「本株主間契約」）<sup>(注1)</sup>に基づき、GMOあおぞらネット銀行の普通株式を取得し、保有しております。また、本株主間契約においては、GMOインターネットグループ株式会社及び/又は当社がGMOあおぞらネット銀行に係る主要株主認可を取得した日、もしくはインターネット銀行事業の正式開始日から5年が経過した日等のいずれか早く到来する日に、あおぞら銀行が保有する種類株式を取得することとなっております<sup>(注2)</sup>。今般、2018年7月の事業開始日から5年が経過することを受けて、当社は、あおぞら銀行が保有するGMOあおぞらネット銀行の種類株式を取得することとしました。

(注1) 当該契約書は、2016年6月24日付であおぞら銀行とGMOインターネットグループ株式会社との間で締結しており、また、2016年7月21日付で当社を含めた3社間で「株主間契約の変更及び地位承継に関する契約書」を締結しております。これらの契約書において、当社又はGMOインターネットグループ株式会社は、あおぞら銀行に対してGMOあおぞらネット銀行の種類株式の譲渡を請求することができる旨及びあおぞら銀行は、当社又はGMOインターネットグループ株式会社に対してGMOあおぞらネット銀行の種類株式の買取を請求することができる旨が定められております。なお、当該譲渡及び買取請求金額については、あおぞら銀行が取得した金額とする旨が定められております。

(注2) 当社は、GMOインターネットグループ株式会社との間で2022年7月に、本株主間契約に基づき取得することとなるGMOあおぞらネット銀行の種類株式及び普通株式について、等しい数及び議決権割合で保有することを定めております。

(2) 株式取得の相手先の名称

株式会社あおぞら銀行

(3) 株式取得日

2023年7月18日

(4) 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

異動前の所有株式数	37,130株（普通株式37,130株） （議決権の数：37,130個、議決権所有割合：7.43%）
取得株式数	175,302株（A種種類株式174,355株、B種種類株式947株） （議決権の数：0個）
取得価額	8,047百万円
異動後の所有株式数	212,432株（普通株式37,130株、A種種類株式174,355株、B種種類株式947株） （議決権の数：37,130個、議決権所有割合：7.43%）

(5) 取得資金の調達

金融機関からの借入れによる調達

(6) その他

本株式取得により取得した種類株式は、GMOインターネットグループ株式会社及び/又は当社の銀行主要株主認可の取得を前提に普通株式へ転換することができます。種類株式すべてを普通株式へ転換した場合、GMOあおぞらネット銀行に対する当社の議決権所有割合は25.00%となり、GMOあおぞらネット銀行は、当社の持分法適用関連会社となります。

3. その他

(1) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科目	2022年12月期				2023年12月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
営業収益	11,823	11,347	10,524	12,838	13,671	13,340
受入手数料	1,063	1,272	991	967	927	929
委託手数料	524	608	559	521	511	486
(内、株式・ETF等)	327	282	280	261	261	285
(内、先物・オプション)	46	32	29	26	28	23
(内、取引所FX)	150	292	250	232	221	177
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	1	0	0	3	0	1
その他の受入手数料	537	663	431	442	415	441
トレーディング損益	9,201	8,416	7,709	9,852	10,770	10,428
金融収益	1,400	1,486	1,649	1,847	1,894	1,902
その他の営業収益	17	23	23	21	23	15
その他の売上高	139	147	150	148	56	64
金融費用	502	504	600	653	748	839
売上原価	93	100	100	94	6	5
純営業収益	11,227	10,742	9,823	12,090	12,916	12,495
販売費及び一般管理費	7,833	7,838	7,742	11,319	9,140	8,341
取引関係費	3,080	2,937	3,011	2,909	2,825	2,661
(内、広告宣伝費)	1,638	1,533	1,543	1,569	1,503	1,442
人件費	1,401	1,503	1,415	1,137	1,375	1,291
不動産関係費	1,177	1,246	1,252	1,267	1,236	1,242
事務費	911	899	796	966	870	913
減価償却費	680	667	685	690	674	678
租税公課	269	262	266	264	338	351
貸倒引当金繰入額	0	6	△6	3,801	1,546	916
のれん償却額	271	271	271	231	231	231
その他	38	43	50	50	42	55
営業利益	3,393	2,904	2,081	771	3,775	4,154
営業外収益	302	153	27	△351	163	33
営業外費用	28	112	21	1,245	81	269
経常利益又は経常損失(△)	3,668	2,945	2,086	△825	3,856	3,918
特別利益	—	—	—	—	1	1
特別損失	2	264	4,142	198	2	1,213
税金等調整前四半期純利益又は税金 等調整前四半期純損失(△)	3,666	2,680	△2,056	△1,023	3,856	2,706
法人税等	1,270	967	△151	501	1,661	1,408
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純 損失(△)	△33	△63	△235	△199	△62	△33
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純 損失(△)	2,429	1,776	△1,668	△1,325	2,258	1,331